

71 真謝川河口

流域内状況

本流域は、真謝川を主とする流域であり、久米島の東側に位置する。
中流域は、農地が「県営水質保全対策事業(耕土流出防止型)」の対象区域となっており①、重点的に対策が進められている。この農地では、サトウキビが主として栽培されており、また一部には沈砂池が設置されている。

流域位置図



流域図



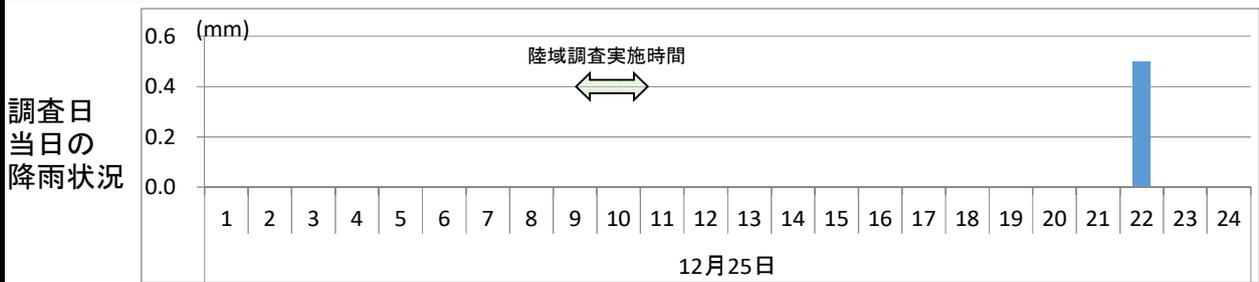
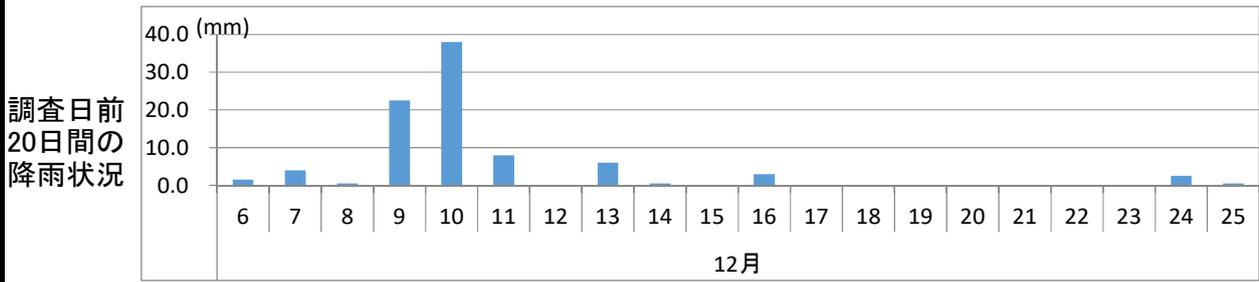
① 県営水質保全対策事業

* 衛星写真の撮影日は平成25年1月21日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

71 真謝川河口

第1回調査(平成30年12月25日実施)

降雨状況 久米島観測所



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成25年1月21日であるため、本調査日平成30年12月25日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

71 真謝川河口 第1回調査(平成30年12月25日実施)

調査日には降雨があったが 0.5 mmであったため 平常時 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

- ① 河口域において、濁りは確認されなかった。
- ② 河口域付近の水路において、濁りは確認されなかったが、水路底に土砂の堆積が確認された。
- ③ 南側支川中流域の北側水路との合流地点において、濁りは確認されなかった。
- ④ 南側支川上流域において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

- ⑤ 流域内東側において、サトウキビ畑から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑥ 流域内北側において、サトウキビ畑から道路や水路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑦ 流域内中央付近において、農地から側溝や道路へ赤土等の流出痕や堆積が確認された。
- ⑧ 流域内中央付近において、サトウキビ畑から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑨ 流域内西南側において、サトウキビ畑から側溝へ赤土等の流出が確認された。側溝内には、赤土等が堆積していた。
- ⑩ 流域内西側において、農地から側溝や道路へ赤土等の流出が確認された。

(3)その他(造成地や工事など)

- ⑪ 流域内東側において、造成工事が確認された。規模は25×20m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。裸地は目立つが、盛土を囲むように土のうによる赤土等流出防止対策が確認された。

流出防止対策等

(1)農地

- ⑫ 流域内中央付近のサトウキビ畑において、構造物による赤土等の流出防止対策が確認された。

(2)その他(造成地や工事など)

- ⑬ 流域内西側において、沈砂池が確認された。オーバーフローはなかった。

過年度確認地点との比較

流出情報等

(1)農地

- ⑤ 昨年度と比べ、サトウキビ畑から赤土等の流出痕が強く残っていた。
- ⑥,⑦, 昨年度と比べ変化はなく、サトウキビ畑等の農地から道路や側溝へ赤土等が流出していた。
- ⑧
- ⑨ 昨年度と比べ、サトウキビ畑から流出した赤土等で側溝はほとんど埋没していた。
- ⑭,⑮,
- ⑯,⑰, 昨年度と比べ、サトウキビ畑から赤土等の流出は確認されなかった。
- ⑱

71 真謝川河口 第1回調査(平成30年12月25日実施)

調査日には降雨があったが 0.5 mmであったため 平常時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	② 河口域の水路の状況 (濁りなし)	③ 南側支川中流域の状況 (濁りなし)
		
③ 南側支川中流域の状況 (濁りなし)	④ 南側支川上流域の状況 (濁りなし)	⑤ サトウキビ畑から道路や側溝へ赤土等の流出痕状況
		
⑤ 昨年度の状況	⑥ サトウキビ畑から道路や水路へ赤土等の流出痕状況	⑥ 昨年度の状況
		
⑦ 農地から赤土等の流出痕状況	⑦ 昨年度の状況	⑧ サトウキビ畑から道路や側溝へ赤土等の流出痕状況
		
⑧ 昨年度の状況	⑨ サトウキビ畑から側溝へ赤土等の流出状況	⑨ 昨年度の状況

71 真謝川河口 第1回調査(平成30年12月25日実施)

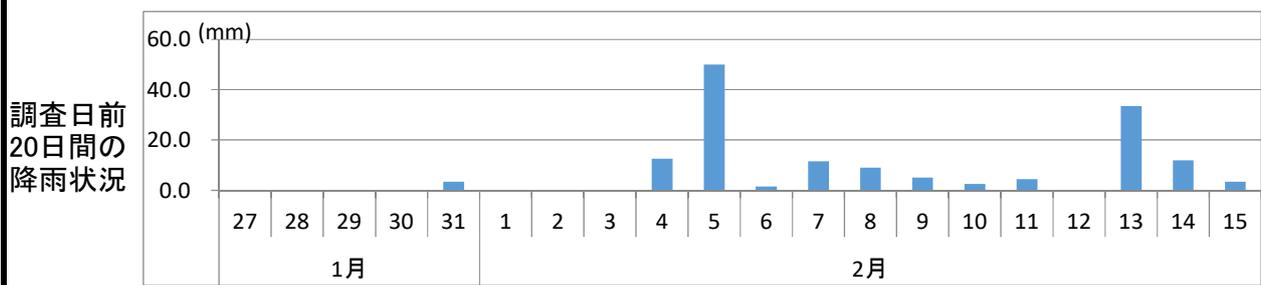
調査日には降雨があったが 0.5 mmであったため 平常時 として調査実施

		
⑩ 農地から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況	⑩ 昨年度の状況	⑪ 造成工事の状況
		
⑫ 構造物による赤土等の流出防止対策	⑫ 昨年度の状況	⑬ 沈砂池の状況 (オーバーフローなし)
		
⑭ サトウキビ畑の状況 (流出なし)	⑭ 昨年度の状況	⑮ 農地の状況 (流出なし)
		
⑮ 昨年度の状況	⑯ 農地の状況 (流出なし)	⑯ 昨年度の状況
		
⑰ サトウキビ畑の状況 (流出なし)	⑰ 昨年度の状況	⑰ サトウキビ畑の状況 (流出なし)

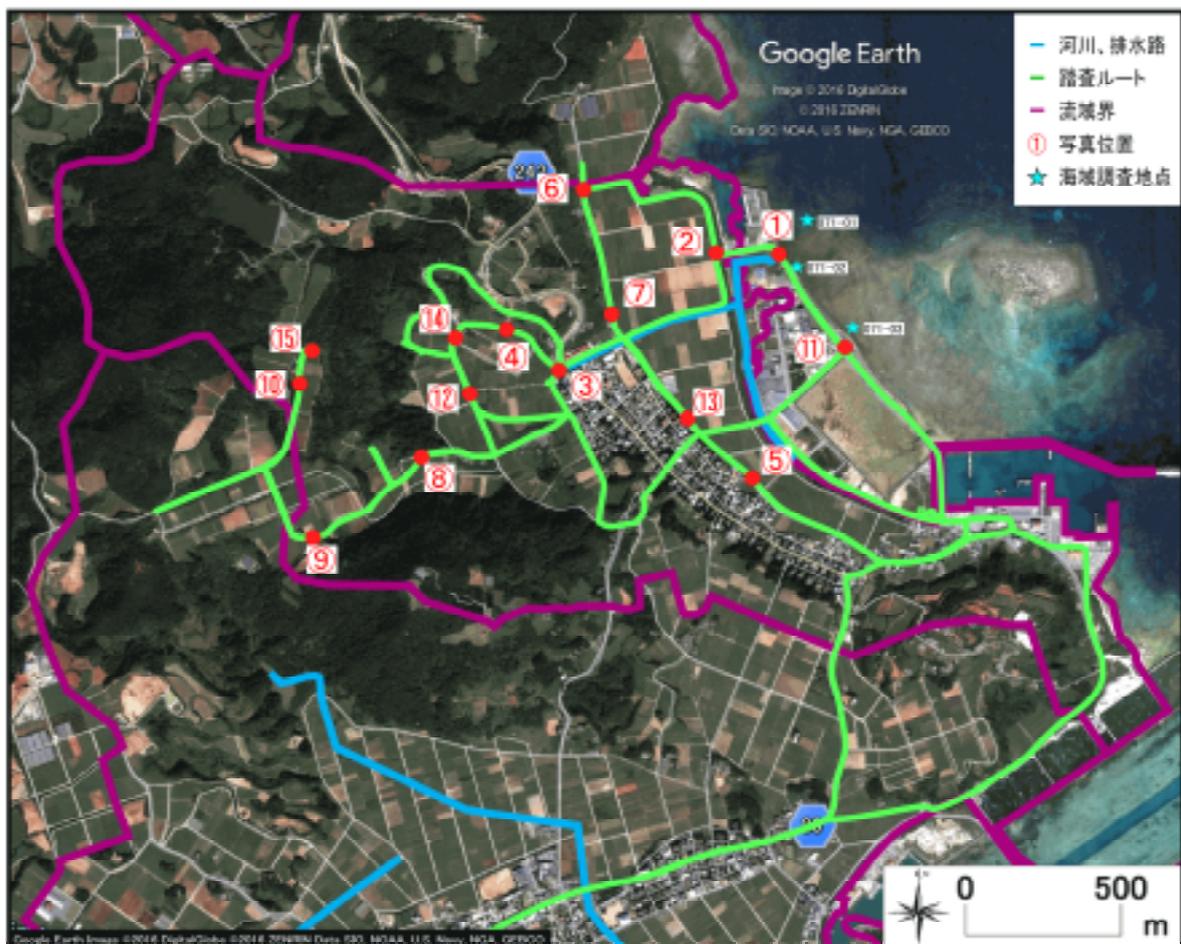
71 真謝川河口

第2回調査(平成31年2月15日実施)

降雨状況 久米島観測所



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成25年1月21日であるため、本調査日平成31年2月15日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

71 真謝川河口 第2回調査(平成31年2月15日実施)

調査日には降雨量が3.5mmであったため 平常時 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

- ① 河口域において、濁りは確認されなかった。
- ② 河口域付近の水路において、濁りは確認されなかったが、水路底に土砂の堆積が確認された。
- ③ 南側支川中流域の北側水路との合流地点において、濁りは確認されなかった。
- ④ 南側支川上流域において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

- ⑤ 流域内東側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
- ⑥ 流域内北側において、サトウキビ畑から道路や水路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
- ⑦ 流域内中央付近において、農地から側溝や道路へ赤土等の流出や堆積が確認された。
- ⑧ 流域内中央付近において、サトウキビ畑から水路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
- ⑨ 流域内西南側において、サトウキビ畑から側溝へ赤土等の流出が確認された。側溝内には、赤土等が堆積していた。
- ⑩ 流域内西側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。

(3)その他(造成地や工事など)

- ⑪ 流域内東側において、造成工事が確認された。規模は25×20m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。盛り土を囲むように土のうが設置してあるものの、裸地が目立ち、土のうのない箇所から赤土等が流出する可能性がある。
- ⑫ 流域内中央付近において、農道整備工事が確認された。規模は約20×5m程度と思われ、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。工事の一環として、水路の法面保護も行われており、今後の赤土等流出防止効果が期待される。

流出防止対策等

(1)農地

- ⑬ 流域内東側の農地において、マルチングによる赤土等の流出防止対策が確認された。
- ⑭ 流域内中央付近のサトウキビ畑において、構造物による赤土等の流出防止対策が確認された。

(2)その他(造成地や工事など)

- ⑮ 流域内西側において、沈砂池が確認された。オーバーフローは確認されなかった。

第1回確認地点との比較

流出情報等

(1)農地

- ⑤ 前回と比べ、流出状況に変化はなかったが、サトウキビ畑の刈り取り後であり裸地が目立っていたことから、流出の可能性が高まっていた。
- ⑥,⑦, 前回と比べ変化はなく、サトウキビ畑等の農地から赤土等の流出痕が残っていた。
- ⑧,⑩
- ⑨ 前回と比べ変化はなく、サトウキビ畑から流出した赤土等で側溝はほとんど埋没していた。

(2)その他(造成地や工事など)

- ⑪ 前回と比べ、工事の状況にほとんど変化はなかったものの、土のうが盛土をしっかりと囲んでおらず、赤土等の流出が懸念された。

流出防止対策等

(1)農地

- ⑭ 前回と比べ変化はなく、サトウキビ畑に構造物による赤土等の流出防止対策が施されていた。

71 真謝川河口 第2回調査(平成31年2月15日実施)

調査日には降雨量が3.5mmであったため 平常時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	② 河口域の水路の状況 (濁りなし)	③ 南側支川中流域の状況 (濁りなし)
		
③ 南側支川中流域の状況 (濁りなし)	④ 南側支川上流域の状況 (濁りなし)	⑤ サトウキビ畑から道路や側溝へ赤土等の流出痕状況
		
⑤ 前回の状況	⑥ サトウキビ畑から道路や水路へ赤土等の流出痕状況	⑥ 前回の状況
		
⑦ 農地から赤土等の流出状況	⑦ 前回の状況	⑧ サトウキビ畑から道路や側溝へ赤土等の流出痕状況
		
⑧ 前回の状況	⑨ サトウキビ畑から側溝へ赤土等の流出状況	⑨ 前回の状況

71 真謝川河口 第2回調査(平成31年2月15日実施)

調査日には降雨量が3.5mmであったため 平常時 として調査実施

		
⑩ 農地から道路へ赤土等の流出痕状況	⑩ 前回の状況	⑪ 造成工事の状況
		
⑪ 前回の状況	⑫ 農道整備工事の状況	⑫ 農道整備工事の状況
		
⑬ マルチングによる赤土等の流出防止対策	⑭ 構造物による赤土等の流出防止対策	⑭ 前回の状況
		
⑮ 沈砂池の状況 (オーバーフローなし)		

73 儀間川河口

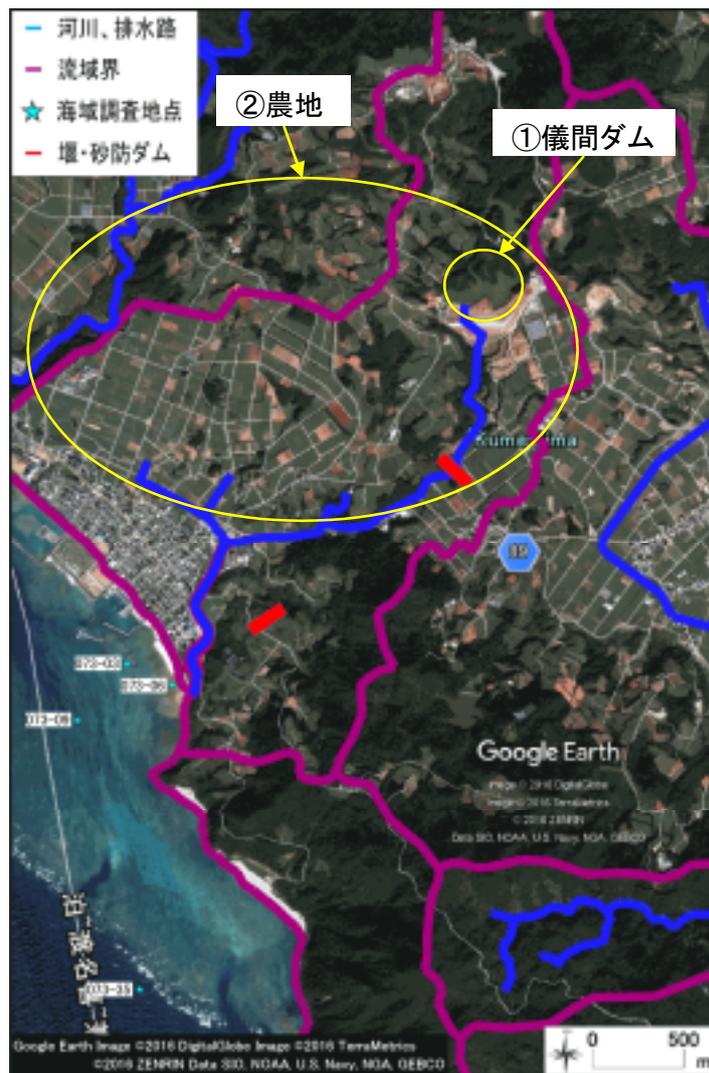
流域内状況

本流域は、儀間川を主とする流域であり、久米島の南西側に位置する。
河川上流には、儀間ダムがある(①)。
流域内には、海域側には住宅地が立地しており、その内陸側にはサトウキビを
主とする農地が広がっている(②)。

流域位置図



流域図

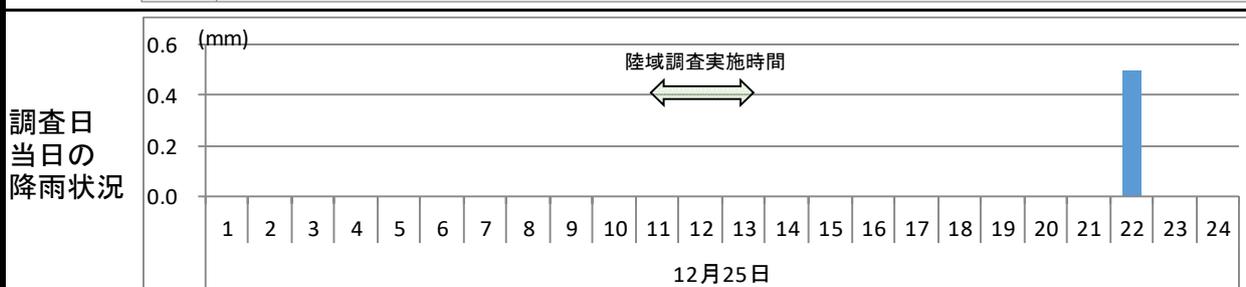
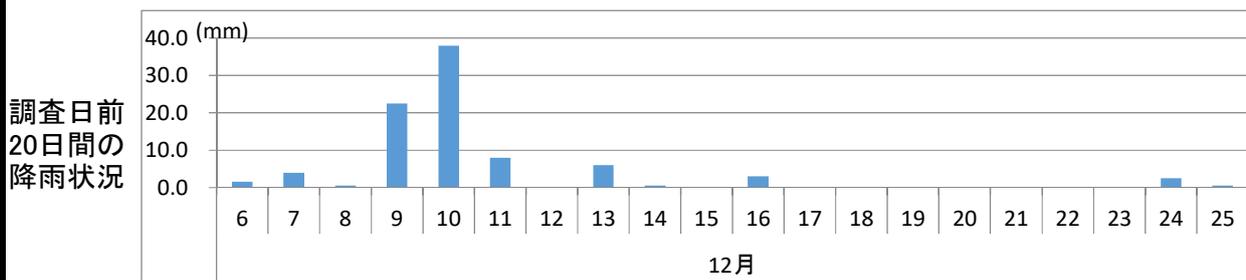


* 衛星写真の撮影日は 平成25年1月21日 であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

73 儀間川河口

第1回調査(平成30年12月25日実施)

降雨状況 久米島観測所



調査図



* 航空写真の撮影日は、平成25年1月21日であるため、本調査日平成30年12月25日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

73 儀間川河口 第1回調査(平成30年12月25日実施)
調査日には降雨があったが0.5mmであったため 平常時 として調査実施
流出情報等
(1)河口、河川
① 河口域において、濁りは確認されなかった。
② 東側支川下流域において、濁りは確認されなかった。
③ 東側支川上流域の儀間ダムにおいて、放水は確認されなかった。
(2)農地
④ 流域内南側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
⑤ 河川下流域において、サトウキビ畑から道路や河川へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
⑥ 流域内中央付近において、サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
⑦ 流域内北側において、サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。また、側溝内には赤土等が少量堆積していた。
(3)その他(造成地や工事など)
⑧ 流域内東側において、「仲里地区排水路・農道整備工事(30-1)」が行われていた。規模は4,270㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。しかし、道路等に若干の流出痕があった。
流出防止対策等
(1)農地
⑨ 流域内中央付近のサトウキビ畑において、マルチングによる赤土等の流出防止対策が確認された。
⑩ 流域内東側のサトウキビ畑において、土のうによる赤土等の流出防止対策が確認された。
⑪ 流域内東側のサトウキビ畑において、ベチバーによるグリーンベルトが確認された。
(2)その他(造成地や工事など)
⑫,⑬ 流域内中央付近において、沈砂池が確認された。流下水に濁りはなかった。
過年度確認地点との比較
流出情報等
(1)農地
④,⑤,⑥ 昨年度と比べ変化はなく、サトウキビ畑等の農地から道路や側溝等に赤土等が流出していた。
⑦ 昨年度マルチングが施されていたサトウキビ畑にはマルチングがなくなっており、それに伴って道路や側溝へ赤土等が流出していた。
⑭,⑮ 昨年度と比べ、サトウキビ畑から赤土等の流出は確認されなかった。
(2)その他(造成地や工事など)
⑯ 昨年度赤土等が流出していた40×20m程度の造成地において、今回流出はなかった。
⑰ 昨年度確認された残土置き場において、残土は撤去されており、今後この地点から赤土等が流出する可能性は低いと考えられる。
⑱ 昨年度確認された流域内東側の「仲里地区沈砂池・余水吐工事(29)」において、工事の完了が確認された。大規模な沈砂池であるため、今後の赤土等流出の防止につながることを期待される。
⑲ 昨年度確認された「久米島火葬場・葬祭場新築工事」において、工事の完了が確認された。敷地全体が舗装されており今後この地点から赤土等が流出することはないと考えられる。
⑳ 昨年度確認された「平成29年度久米島縦断線道路改良工事(4工区)」において、工事の完了が確認された。舗装路になっており、今後この地点から赤土等が流出することはないと考えられる。
流出防止対策等
(1)農地
⑩ 昨年度と比べ変化はなく、サトウキビ畑に土のうによる赤土等の流出防止対策が施されていた。
⑪ 昨年度と比べ変化はなく、サトウキビ畑にベチバーによるグリーンベルトが施されていた。

73 儀間川河口 第1回調査(平成30年12月25日実施)

調査日には降雨があったが0.5mmであったため 平常時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	① 河口域の状況 (濁りなし)	② 東側支川下流域の状況 (濁りなし)
		
③ 儀間ダムの状況 (放水なし)	③ 儀間ダムの状況 (放水なし)	④ サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕状況
		
④ 昨年度の状況	⑤ サトウキビ畑から道路や河川へ赤土等の若干の流出痕状況	⑤ 昨年度の状況
		
⑥ サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の若干の流出痕状況	⑥ 昨年度の状況	⑦ サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況
		
⑦ 昨年度の状況	⑧ 赤土等流出防止条例に係わる表示	⑧ 工事現場の状況

73 儀間川河口 第1回調査(平成30年12月25日実施)

調査日には降雨があったが0.5mmであったため 平常時 として調査実施

		
⑨ マルチングによる赤土等の流出防止対策	⑩ 土のうによる赤土等の流出防止対策	⑩ 昨年度の状況
		
⑪ グリーンベルトによる赤土等の流出防止対策	⑪ 昨年度の状況	⑫ 沈砂池の状況(オーバーフロー有り、濁りなし)
		
⑫ 沈砂池の上部の状況	⑬ 沈砂池の状況(オーバーフロー有り、濁りなし)	⑬ 沈砂池の状況(オーバーフロー有り、濁りなし)
		
⑭ サトウキビ畑の状況(流出なし)	⑭ 昨年度の状況	⑮ サトウキビ畑の状況(流出なし)
		
⑮ 昨年度の状況	⑯ 造成地の状況(流出なし)	⑯ 昨年度の状況

第1回調査(平成30年12月25日実施)

調査日には降雨があったが0.5mmであったため 平常時 として調査実施

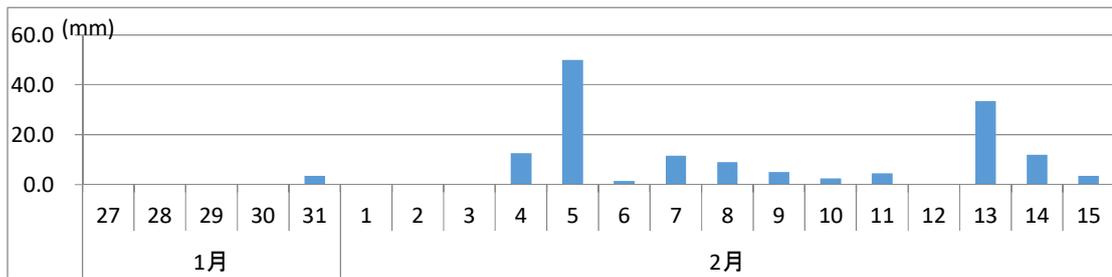
		
<p>⑰ 残土置き場の状況 (流出なし)</p>	<p>⑰ 昨年度の状況</p>	<p>⑱ 工事完了後の状況</p>
		
<p>⑱ 昨年度の状況</p>	<p>⑲ 工事完了後の状況</p>	<p>⑲ 昨年度の状況</p>
		
<p>⑳ 工事完了後の状況</p>	<p>⑳ 昨年度の状況</p>	

73 儀間川河口

第2回調査(平成31年2月15日実施)

降雨状況 久米島観測所

調査日前
20日間の
降雨状況



調査日
当日の
降雨状況



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成25年1月21日であるため、本調査日平成31年2月15日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

73 儀間川河口 第2回調査(平成31年2月15日実施)
調査日には降雨があったが3.5mmであったため 平常時 として調査実施
流出情報等
(1)河口、河川
① 河口域において、若干の濁りが確認されたが、マングローブ林の濁りと考えられる。
② 東側支川下流域において若干の濁りが確認されたが、濁度は4.7(度)であった。
③ 東側支川上流域の儀間ダム直下にある河川との合流地点において、濁りは確認されなかった。
④ 東側支川上流域の儀間ダムにおいて、放水は確認されなかった。
(2)農地
⑤ 流域内南側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
⑥ 流域内南側において、サトウキビ畑から道路や河川へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
⑦ 流域内東側において、サトウキビ畑から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。
⑧ 流域内中央付近において、サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
⑨ 流域内北側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
⑩ 流域内北側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
(3)その他(造成地や工事など)
⑪ 流域内東側において、「仲里地区排水路・農道整備工事(30-1)」が継続して行われていた。規模は4,270㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。
⑫ 流域内北側において、「仲里地区排水路・農道整備工事(30-2)」が行われていた。規模は2,603㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認されたものの、周辺の道路へ赤土等が流出していた。
流出防止対策等
(1)農地
⑬ 流域内中央付近のサトウキビ畑において、マルチングによる赤土等の流出防止対策が確認された。
⑭ 流域内東側のサトウキビ畑において、土のうによる赤土等の流出防止対策が確認された。
⑮ 流域内北側のサトウキビ畑において、土のうによる赤土等の流出防止対策が確認された。
⑯ 流域内北側のサトウキビ畑において、ベチバーによるグリーンベルトが確認された。
(2)その他(造成地や工事など)
⑰ 流域内中央付近において、沈砂池が確認された。流下水は確認されたが、濁りはなかった。
⑱ 流域内西側において、沈砂池が確認された。オーバーフローは確認されたが、濁りはなかった。
⑲ 流域内西側において、沈砂池が確認された。オーバーフロー確認されなかった。
第1回確認地点との比較
流出情報等
(1)農地
⑤,⑥,⑦,⑧ 前回と比べ変化はなく、サトウキビ畑から道路や側溝等に赤土等が流出していた。
⑩ 前回と比べ、サトウキビ畑から流出し、側溝内に堆積していた赤土等はなくなっており、改善したと考えられるものの、側溝の横の流出痕は依然として残っていた。
(2)その他(造成地や工事など)
⑪ 前回と比べ、工事による赤土等の流出は確認されなかった。
流出防止対策等
(1)農地
⑬ 前回と比べ変化はなく、サトウキビ畑にマルチングによる赤土等の流出防止対策が施されていた。
⑭ 前回と比べ変化はなく、サトウキビ畑に土のうによる赤土等の流出防止対策が施されていた。
⑯ 前回と比べ変化はなく、サトウキビ畑に、ベチバーによるグリーンベルトが施されていた。

73 儀間川河口 第2回調査(平成31年2月15日実施)

調査日には降雨があったが3.5mmであったため 平常時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁り少)	① 河口域の状況 (濁り少)	② 東側支川下流域の状況 (濁り少)
		
② 採水の状況 (濁度4.7(度))	③ ダム直下の河川との合流 地点の状況(濁りなし)	④ 儀間ダムの状況 (放水なし)
		
④ 儀間ダムの状況 (放水なし)	⑤ サトウキビ畑から道路へ赤 土等の流出痕状況	⑤ 前回の状況
		
⑥ サトウキビ畑から道路や河川 へ赤土等の若干の流出痕状況	⑥ 前回の状況	⑦ サトウキビ畑から道路や側溝 への赤土等の若干の流出痕状況
		
⑧ サトウキビ畑から側溝や道路 へ赤土等の若干の流出痕状況	⑧ 前回の状況	⑨ サトウキビ畑から道路への 赤土等の流出痕状況

73 儀間川河口 第2回調査(平成31年2月15日実施)

調査日には降雨があったが3.5mmであったため 平常時 として調査実施

		
⑩ サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の若干の流出痕状況	⑩ サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の若干の流出痕状況	⑩ 前回の状況
		
⑩ 前回の状況	⑪ 赤土等流出防止条例に係わる表示	⑪ 工事現場の状況
		
⑪ 前回の状況	⑫ 赤土等流出防止条例に係わる表示	⑫ 工事現場の状況
		
⑬ マルチングによる赤土等の流出防止対策	⑬ 前回の状況	⑭ 土のうによる赤土等の流出防止対策
		
⑭ 前回の状況	⑮ 土のうによる赤土等の流出防止対策	⑯ ベチバーによるグリーンベルトの状況

73 儀間川河口 第2回調査(平成31年2月15日実施)

調査日には降雨があったが3.5mmであったため 平常時 として調査実施

		
<p>⑯ 前回の状況</p>	<p>⑰ 沈砂池の状況(オーバーフロー有り、濁りなし)</p>	<p>⑰ 沈砂池の上部の状況</p>
		
<p>⑱ 沈砂池の状況(オーバーフロー有り、濁りなし)</p>	<p>⑱ 沈砂池の状況(オーバーフロー有り、濁りなし)</p>	<p>⑱ オーバーフローの状況(濁りなし)</p>
		
<p>⑲ 沈砂池の状況(オーバーフローなし)</p>		

83 嘉良川河口

流域内状況

本流域は、嘉良川を主とする流域であり、石垣島の北東部に位置する。西側流域には、「農山漁村活性化対策整備事業」(①)により整備された農地が立地する。嘉良川周辺は、山地となっており、この箇所から赤土等の流出の可能性はないと考えられる(②)。

流域位置図



流域図

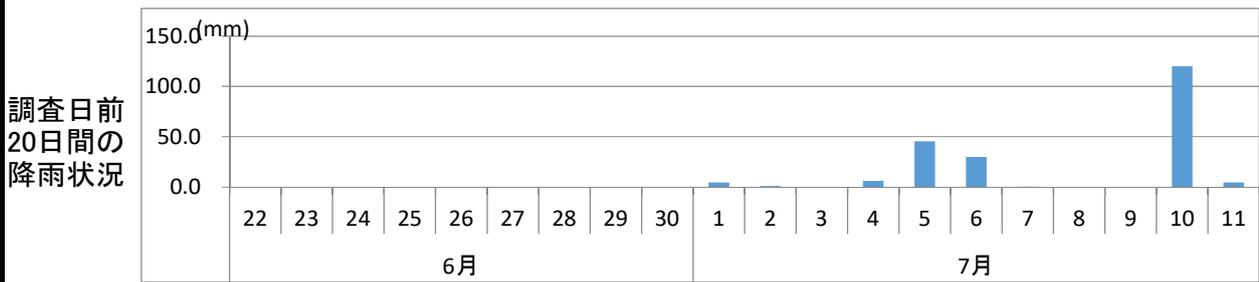


* 衛星写真の撮影日は平成23年8月18日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

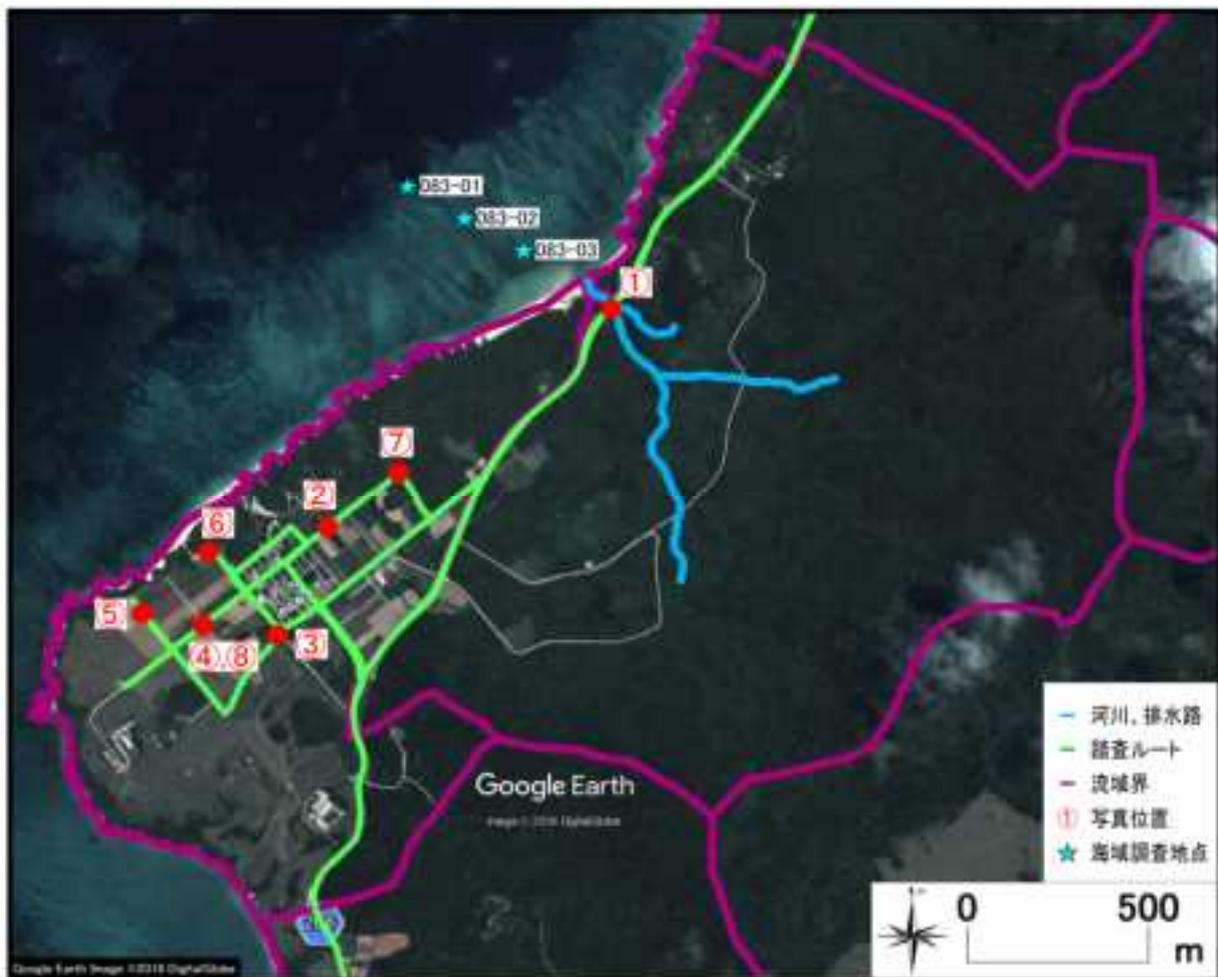
83 嘉良川河口

第1回調査(平成30年7月11日実施)

降雨状況 伊原間観測所



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成23年8月18日であるため、本調査日平成30年7月11日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

83 嘉良川河口 第1回調査(平成30年7月11日実施)

調査日前日には降雨量が120mmであったため 降雨後 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

① 河口域において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

② 流域内北西側において、サトウキビ畑から農道へ赤土等の流出痕が確認された。

③ 流域内南側において、農地から側溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。

④ 流域内西側において、牧草地から側溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。

⑤ 流域内西側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕が確認された。

(3)その他(造成地や工事など)

⑥ 流域内北側において、雑草地から溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。

流出防止対策等

(1)その他(造成地や工事など)

⑦ 流域内北側において、集水樹が確認された。

⑧ 流域内西側において、集水樹が確認された。

過年度確認地点との比較

流出情報等

(1)農地

②,③, 昨年度と比べ変化はなく、サトウキビ畑等の農地から道路や側溝へ赤土等が流出痕が確認され
④,⑤ た。

(2)その他(造成地や工事など)

⑥ 昨年度と比べ変化はなく、雑草地から溝や道路へ赤土等が流出痕が確認された。

83 嘉良川河口 第1回調査(平成30年7月11日実施)

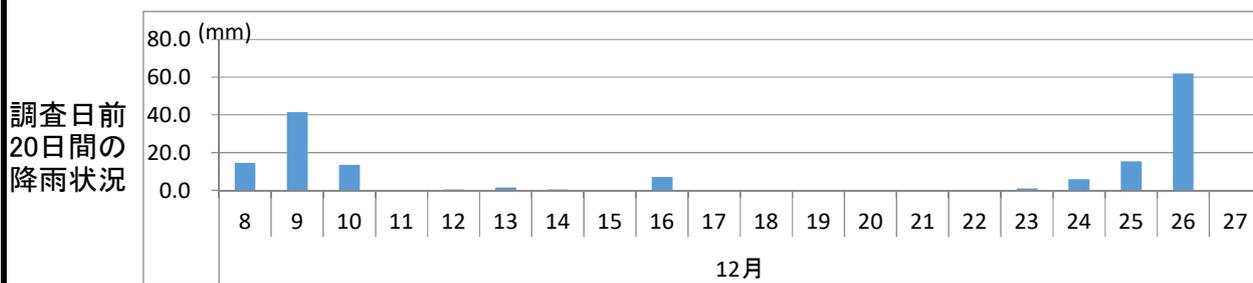
調査日前日には降雨量が120mmであったため 降雨後 として調査実施

① 河口域の状況 (濁りなし)	② サトウキビ畑から農道へ赤土等の流出痕状況	② 昨年度の状況
③ 農地から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況	③ 昨年度の状況	④ 牧草地から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況
④ 昨年度の状況	⑤ サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕状況	⑤ 昨年度の状況
⑥ 雑草地から溝や道路へ赤土等の流出痕状況	⑥ 昨年度の状況	⑦ 集水樹の状況
⑧ 集水樹の状況		

83 嘉良川河口

第2回調査(平成30年12月27日実施)

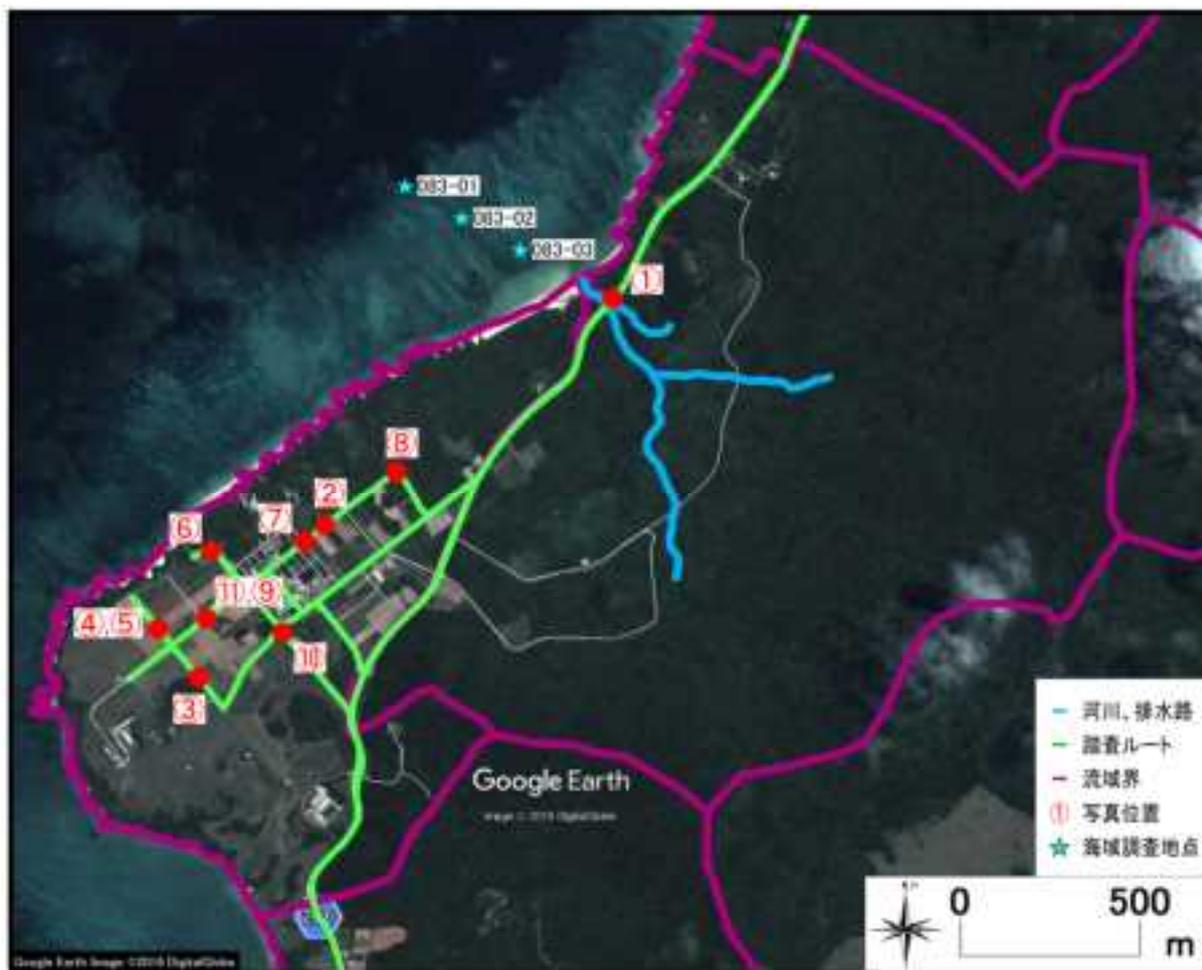
降雨状況 伊原間観測所



調査日
当日の
降雨状況

当日の降雨は確認されなかった。

調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成23年8月18日であるため、本調査日平成30年12月27日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

83 嘉良川河口 第2回調査(平成30年12月27日実施)

調査日には降雨量が0 mmであったため 平常時 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

① 河口域において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

② 流域内北西側において、サトウキビ畑から農道へ赤土等の流出が確認された。

③ 流域内南側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出が確認された。

④ 流域内西側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出が確認された。

⑤ 流域内西側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出が確認された。

(3)その他(造成地や工事など)

⑥ 流域内北側において、雑草地から溝や道路へ赤土等の流出が確認された。

流出防止対策等

(1)農地

⑦ 流域内中央付近の農地において、マルチングによる赤土等流出防止対策が確認された。

(2)その他(造成地や工事など)

⑧ 流域内北側において、集水柵が確認された。

⑨ 流域内西側において、集水柵が確認された。

第1回確認地点との比較

流出情報等

(1)農地

②,④ 前回 と比べ変化はなく、サトウキビ畑等の農地から道路や側溝への赤土等の流出は軽微であつ

⑤ 前回と比べ、道路にある流出痕は薄くなっていた。

⑩,⑪ 前回と比べ、牧草地等の農地から赤土等の流出は確認されなかった。

(2)その他(造成地や工事など)

⑥ 前回と比べ変化はなく、雑草地から溝や道路へ赤土等が流出していた。

83 嘉良川河口 第2回調査(平成30年12月27日実施)

調査日には降雨量が 0 mm であったため 平常時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	① 河口域の状況 (濁りなし)	② サトウキビ畑から農道へ赤土等の流出痕状況
		
② 前回の状況	③ サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕状況	④ サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕状況
		
④ 前回の状況	⑤ サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕状況	⑤ 前回の状況
		
⑥ 雑草地から溝や道路へ赤土等の流出痕状況	⑥ 前回の状況	⑦ マルチングによる赤土等流出防止対策
		
⑧ 集水樹の状況	⑨ 集水樹の状況	⑩ 農地の状況 (流出なし)

84 大浦川河口

流域内状況

本流域は、大浦川を主とする流域であり、石垣島の石垣市伊原間に位置する。河口域東側は、農地が「水質保全対策事業(耕土流出防止型)」の対象区域となっており(①)、重点的に対策が進められている。なお、整備圃場には牧草とサトウキビが主に栽培されている。流域内では「沖縄の自然環境保全に配慮した農業活性化事業」等が行われている。また、大浦川上流には、灌漑用水を目的とした大浦ダムが存在する(②)。

流域位置図



流域図



①水質保全対策事業の対象区域

②大浦ダム



①圃場(基盤)整備



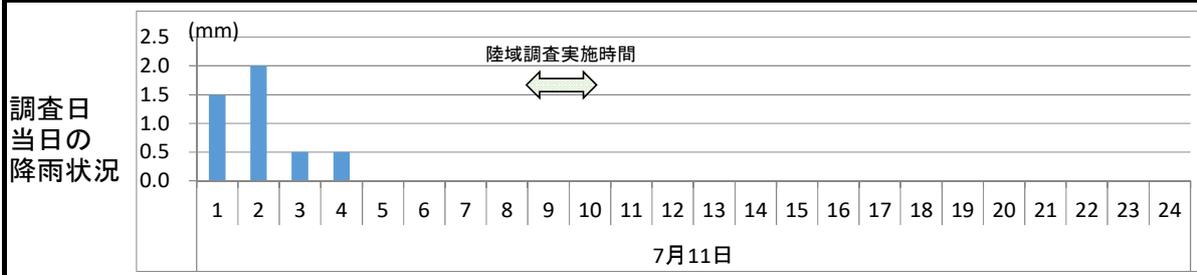
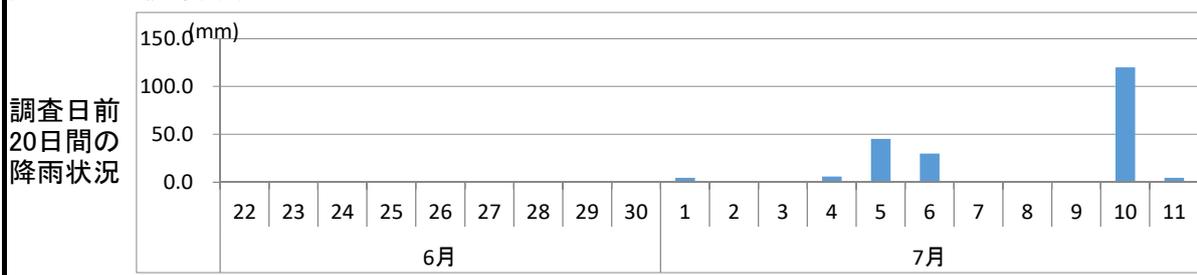
②大浦ダム直下

* 衛星写真の撮影日は平成26年11月8日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

84 大浦川河口

第1回調査(平成30年7月11日実施)

降雨状況 伊原間観測所



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成26年11月8日であるため、本調査日平成30年7月11日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

84 大浦川河口 第1回調査(平成30年7月11日実施)
調査日前日には降雨量が120mmであったため 降雨後 として調査実施
流出情報等
(1)河口、河川
① 東側河川の河口域において、若干の濁りが確認され、濁度は1.5(度)であった。その濁度から海域への流出は見た目ほどではないようであった。
② 西側河川の河口域において、濁りは確認されなかった。
③ 西側河川上流域の大浦ダム直下において、濁りは確認されなかった。
④ 西側河川上流域の大浦ダムにおいて、濁りは確認されなかった。
⑤ 西側河川上流域の貯水池において、濁りは確認されなかった。
(2)農地
⑥ 流域内東側において、サトウキビ畑から道路や側溝へ赤土等の流出が確認された。
⑦ 流域内東側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
⑧ 流域内北東側において、裸地が目立つ農地が確認された。
(3)その他(造成地や工事など)
⑨ 流域内東側において、伊原間漁港奥に造成地が確認された。規模は30×20m程度であり、建造物はなく、空き地になっているようであった。
⑩ 地点②付近において、裸地が目立つ造成地が確認された。規模は60×50m程度であり、赤土等に係わる表示は確認されなかった。
⑪ 流域内西側において、ヤードから道路や側溝へ土砂の流出が確認された。また道路には、土砂の堆積も確認された。
⑫ 流域内南側において、土砂崩れ箇所が確認された。土のうによる赤土等の流出防止対策が設置され、特に流出等は確認されなかった。
流出防止対策等
(1)農地
⑬ 東側河川下流域のサトウキビ畑において、構造物による赤土等流出防止対策が確認された。
⑭ 東側河川下流域のサトウキビ畑において、石積みによる赤土等の流出防止対策が確認された。
⑮ 東側河川下流域の農地において、網による赤土等の流出防止対策が確認された。
過年度確認地点との比較
流出情報等
(1)農地
⑯ 昨年度と比べ変化はなく、農地から道路や側溝に赤土等が流出していた。
⑰ 昨年度と比べて、農地 から赤土等の流出は確認されなかった。
⑱ 昨年度と比べて、牧草地から赤土等の流出は確認されなかった。
(2)その他(造成地や工事など)
⑨ 昨年度と比べ変化はなく、伊原間漁港奥に造成地が残っていた。特に工事等が行われているようではなく、もともと更地とする予定で、これ以上手を加えない可能性がある。また、この地点は周辺を草本で囲われており、今後赤土等が流出する可能性は低いと考えられる。
⑩ 昨年度と比べ、草本により法面等の裸地が減少したが、まだ一部目立っていることや直下に河川が流れることを踏まえ、降雨時の赤土等流出の可能性はあると考えられる。
⑪ 昨年度と比べ変化はなく、ヤードからの土砂の流出や道路への堆積が確認された。
⑱ 昨年度と比べ、石垣市消防署伊原間出張所工事の完成しており、今後この地点から赤土等の流出はないと考えられる。
⑲ 昨年度と比べ、路肩雑草地から赤土等の流出は確認されなかった。

84 大浦川河口 第1回調査(平成30年7月11日実施)

調査日前日には降雨量が120mmであったため 降雨後 として調査実施

		
① 東側河川の河口域の状況 (濁り少)	① 採水の状況 (濁度1.5(度))	② 西側河川の河口域の状況 (濁りなし)
		
③ 大浦ダム直下の状況 (濁りなし)	④ 大浦ダムの状況 (濁りなし)	④ 大浦ダムの状況
		
⑤ 貯水池の状況 (濁りなし)	⑥ サトウキビ畑から道路や側溝へ赤土等の流出状況	⑥ 昨年度の状況
		
⑦ サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕状況	⑧ 裸地の目立つ農地の状況	⑨ 造成地の状況
		
⑨ 昨年度の状況	⑩ 裸地が目立つ造成地の状況	⑩ 昨年度の状況

84 大浦川河口 第1回調査(平成30年7月11日実施)

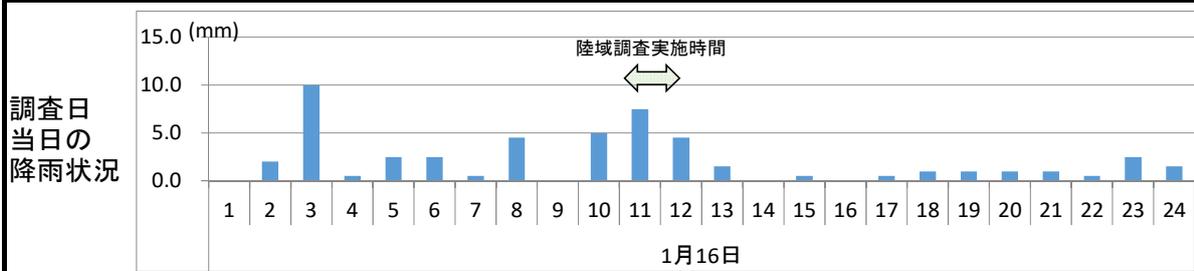
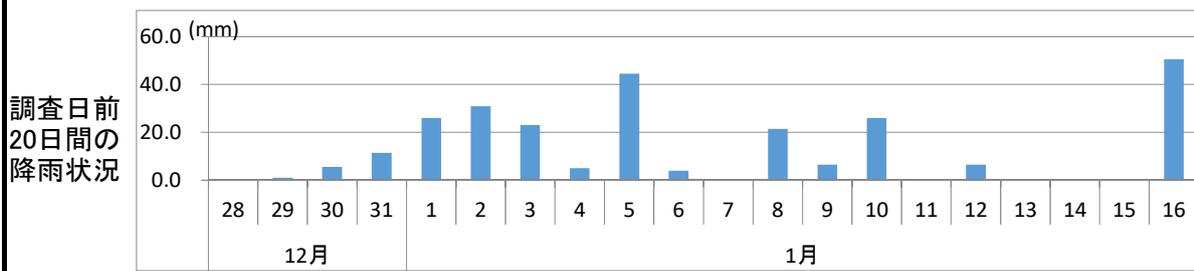
調査日前日には降雨量が120mmであったため 降雨後 として調査実施

		
⑪ ヤードから道路や側溝へ土砂の流出状況	⑪ 昨年度の状況	⑫ 土砂崩れ箇所の状況
		
⑫ 昨年度の状況	⑬ 構造物による赤土等流出防止対策	⑭ 石積みによる赤土等の流出防止対策
		
⑮ 網による赤土等の流出防止対策	⑯ 農地の状況 (流出なし)	⑯ 昨年度の状況
		
⑰ 牧草地と側溝の状況 (流出なし)	⑰ 昨年度の状況	⑱ 工事完成の状況 (流出なし)
		
⑱ 昨年度の状況	⑲ 路肩雑草地の状況 (流出なし)	⑲ 昨年度の状況

84 大浦川河口

第2回調査(平成31年1月16日実施)

降雨状況 伊原間観測所



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成26年11月8日であるため、本調査日平成31年1月16日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

84 大浦川河口 第2回調査(平成31年1月16日実施)
調査日には降雨量が50.5mmであったため 降雨時 として調査実施
流出情報等
(1)河口、河川
① 東側河川の河口域において、濁りは確認されなかった。
② 西側河川の河口域において、濁りが確認され、濁度は25.2(度)であった。
③ 西側河川上流域の大浦ダム直下において、濁りは確認されなかった。
④ 西側河川上流域の大浦ダムにおいて、濁りは確認されなかった。
⑤ 西側河川上流域の貯水池において、濁りは確認されなかった。
⑥ 流域内南側の山部からの流れ込み箇所において、濁りが確認され、濁度は56.4(度)であった。
(2)農地
⑦ 流域内東側において、サウキビ畑から道路や側溝へ赤土等の若干の流出が確認された。
⑧ 流域内中央において、サウキビ畑から道路や側溝へ赤土等の流出が確認され、濁度は414.8(度)であった。
⑨ 流域内中央付近において、牧草地から溝や側溝へ赤土等の流出が確認され、濁度は11.5(度)であった。
⑩ 流域内中央付近において、裸農地から道路や側溝へ赤土等の流出が確認された。
(3)その他(造成地や工事など)
⑪ 流域内東側において、伊原間漁港奥から造成地が確認された。規模は30×20m程度であり、建造物はなく、空き地になっているようであった。
⑫ 地点②付近において、裸地が目立つ造成地が確認された。規模は60×50m程度であり、赤土等に係わる表示は確認されなかった。
⑬ 流域内西側において、ヤードから道路や側溝へ土砂の流出が確認された。また道路には、土砂の堆積も確認された。
⑭ 流域内南側において、土砂崩れ箇所が確認された。土のうによる赤土等の流出防止対策が設置され、特に流出等は確認されなかった。
⑮ 流域内南側において、「平成30年度石垣島農業水利事業 石垣北部送水路伊原間農道工区(その1)工事」が行われており、規模は2,260㎡となっており、赤土等流出防止条例に係わる表示の看板も確認された。ビニルシートによる赤土等の流出防止対策が確認されたが、道路への赤土等の流出も確認された。
流出防止対策等
(1)農地
⑯ 東側河川下流域のサウキビ畑において、石積みと構造物による赤土等の流出防止対策が確認された。しかし、一部赤土等が流出していた。
⑰ 東側河川下流域の農地において、綱による赤土等の流出防止対策が確認された。
第1回確認地点との比較
流出情報等
(1)農地
⑦ 前回と比べ変化はなく、サウキビ畑から赤土等が流出していた。
⑨ 前回と比べ、特に流出が確認されていなかった牧草地から水路を伝い濁水が流出していた。
(2)その他(造成地や工事など)
⑪ 前回と比べ変化はなく、伊原間漁港奥に造成地が残っていた。特に工事等が行われているようではなく、もともと更地とする予定で、これ以上手を加えない可能性がある。また、この地点は周辺を草本で囲われており、今後赤土等が流出する可能性は低いと考えられる。
⑫ 前回と比べ、造成地に草本が覆い、さらに裸地が減少しており、赤土等の流出可能性は減少した。
⑬ 前回と比べ変化はなく、土砂のヤードからの流出や道路への堆積が確認された。
⑭ 前回と比べ、草本により法面等の裸地が減少したが、まだ一部目立っていることや直下に河川が流れることを踏まえ、降雨時の赤土等流出の可能性はあると考えられる。
流出防止対策等
(1)農地
⑯,⑰ 前回と比べ変化はなく、石積みや構造物等による赤土等の流出防止対策が施されていた。

84 大浦川河口 第2回調査(平成31年1月16日実施)

調査日には降雨量が50.5mmであったため 降雨時 として調査実施

		
① 東側河川の河口域の状況 (濁りなし)	① 東側河川の河口域の状況 (濁りなし)	② 西側河川の河口域の状況 (濁り有り)
		
② 採水の状況 (濁度25.2(度))	③ 大浦ダム直下の状況 (濁りなし)	④ 大浦ダムの状況 (濁りなし)
		
④ 大浦ダムの状況 (濁りなし)	⑤ 貯水池の状況 (濁りなし)	⑥ 山部からの流れ込み箇所 の状況(濁り有り)
		
⑥ 採水の状況 (濁度56.4(度))	⑦ サトウキビ畑から道路や側 溝へ赤土等の若干の流出状況	⑦ 前回の状況
		
⑧ サトウキビ畑から道路や側 溝へ赤土等の流出状況	⑧ サトウキビ畑から道路や側 溝へ赤土等の流出状況	⑧ 採水の状況 (濁度414.8(度))

84 大浦川河口 第2回調査(平成31年1月16日実施)

調査日には降雨量が50.5mmであったため 降雨時 として調査実施

		
⑨ 牧草地から溝や側溝へ赤土等の流出状況	⑨ 採水の状況 (濁度11.5(度))	⑨ 前回の状況
		
⑩ 裸農地から道路や側溝へ赤土等の流出状況	⑪ 造成地の状況	⑪ 前回の状況
		
⑫ 裸地が目立つ造成地の状況	⑫ 前回の状況	⑬ ヤードから道路や側溝へ土砂の流出状況
		
⑬ 前回の状況	⑭ 土砂崩れ箇所の状況	⑭ 前回の状況
		
⑮ 赤土等流出防止条例に係わる表示	⑮ 工事現場の状況	⑯ 石積みによる赤土等の流出防止対策

84 大浦川河口 第2回調査(平成31年1月16日実施)

調査日には降雨量が50.5mmであったため 降雨時 として調査実施

		
<p>⑩ 構造物による赤土等の流出防止対策</p>	<p>⑩ 前回の状況</p>	<p>⑩ 前回の状況</p>
		
<p>⑪ 網による赤土等の流出防止対策</p>	<p>⑪ 前回の状況</p>	